

驚天動地 & 百万一心

2011 おいでませ！山口国体特集号

島根県立横田高等学校ホッケー部



〒699-1821

仁多郡奥出雲町稲原2178-1

TEL (0854) 52-1511

男子監督 伊藤直登

〒699 777 石倉 修

女子監督 恩田賢二

〒699 777 祖田枝里子

君の一生けんめいに会いたい！！



2011
おいでませ!山口国体
おいでませ!山口大会
君の一生けんめいに会いたい

第66回国民体育大会



たちあがれ! 東北 がんばろう! 日本



第66回国民体育大会（おいでませ山口大会）ホッケー競技会が、10月6日（木）～10月10日（月）山口県岩国市玖珂総合公園人工芝グラウンドを会場にして行われました。大会初日は、開会式と少年男子と少年女子の1回戦4試合が行われ、**島根県少年男子（横田高校男子）**は13：30から、岩手県と対戦しました。





島根少年男子（横田） 古豪岩手に大苦戦 前半の失点を後半総合力で逆転

この夏のインターハイ開催県岩手県との一戦、田村保監督率いる岩手県少年男子チームは、沼宮内高校10名、不来方高校3名の選抜チームで、過去に9回の優勝がある古豪です。



	島根県	VS	岩手県
前半	0	-	1
後半	2	-	0
トータル	2	-	1

【戦評】（大会本部発行を少しアレンジしています。）

前半**島根（横田）**のセンターパスで試合開始。**島根**は4分、6分とたて続けにPCを得るも、ゴールを割ることができず。岩手は15分に2度目のPCを獲得し、#3元村のヒットシュートで先制点を挙げる。岩手の軽快な動きが目立つ。29分、**島根**はゴール前でチャンスを得て、#10和久利裕貴が強烈なブツシュートを放つもGKに阻まれる。その後も**島根**はサークル外のヒットシュートからのタッチシュートを狙うが得点に繋げることができず、1-0で岩手リードのまま前半終了。後半岩手のセンターパスで試合開始。前半とは違い、**島根**は徐々にペースを刻み始める。49分、**島根**#10和久利裕貴が相手の守備のこぼれ球を見逃さずシュートを決めて同点に追いつく。53分、**島根**は左サイドから#8落合大将がドリブルで持ち込みセンターリング、#4福田大輔のアシストから#13福田健太郎がシュートを決め2点目を挙げ2-1と**島根**がリードする。その後も岩手の隙をついた**島根**の攻めが目立ち始め、**島根**が優勢に試合を運ぶ。岩手も再三チャンスをつかむが、**島根**の堅い守りに阻まれ、追いつくことができずに試合終了。岩手の健闘むなしく、2-1で**島根**が勝利した。

10月8日(土)は大会3日目、少年男子の準々決勝と少年女子の準決勝が行われ、前日に試合のなかった**島根県少年男子**は、12:00から栃木県と対戦しました。福田敏監督率いる栃木県は、今市高校12名に今市工業1名を加えた選抜チームで、昨年の千葉国体で準優勝しています。平成20年3月、この年3冠を達成した**横田**が、全国選抜大会決勝戦で対戦して以来の対戦となりました。



島根少年男子(横田) またもや先制点を許すも、 総合力で昨年準優勝チーム栃木県を撃破



	島根県	VS	栃木県
前半	1	-	1
後半	1	-	0
トータル	2	-	1

【戦評】(大会本部発行を少しアレンジしています。)

前半栃木のセンターパスで試合開始。両チームともに激しい攻防を繰り広げ、決定的なチャンスもなく試合が進む。**島根**は2度のPCを得たがGKに阻まれ得点できず、一進一退の攻防が続く。緊迫した中、19分、栃木#9大橋がドリブルで持ち込み、カットシュートを決めて先制する。1-0で栃木リードの33分、**島根**はPCチャンスで#9朝倉祐樹がヒットシュートを打ち、GKがクリアしたボールを#10和久利裕貴が押し込み同点に追いつく。試合はこのまま1-1で前半終了。

後半**島根**のセンターパスで試合開始。両者共に譲らず、白熱した試合展開となる。**島根**#10和久利裕貴、#9朝倉祐樹を中心に攻撃するが、栃木の守備が決定打を許さず、GKのファインセーブもあり得点できず。栃木もゴール前までボールを運ぶが決定的なチャンスがなく得点できず。58分、**島根**はPCチャンスで#8落合大将から#7植田真人に、#7植田真人から#10和久利裕貴にバスを繋げ、#10和久利裕貴が最後にブッシュで落とし込み勝ち越す。2-1で**島根**リードのまま試合は終了し、**島根**が準決勝進出を決める。

10月9日(日)は大会4日目、少年男子の準決勝と少年女子の決勝が行われ、**島根県少年男子**は、10:30から滋賀県と対戦しました。北川幸生監督率いる滋賀県は、全員伊吹高校の選手です。今年の夏、岩手インターハイの決勝戦で対戦し、7-0で**横田**に軍配が上がりましたが・・・



島根少年男子（横田）滋賀の一撃に沈む 今大会初めて先制するも追加点奪えず



	島根県	VS	滋賀県
前半	1	-	1
後半	0	-	1
トータル	1	-	2

【戦評】(大会本部発行を少しアレンジしています。)

前半滋賀のセンターパスで試合開始。両チームともに激しい攻防の中、決定的なチャンスもなく試合が進む。4分、**島根**はP Cを得たが得点できず、一進一退の攻防が続く。9分、**島根**は#6景山洋佐のヒットシュートを#10和久利裕貴タッチして決め先制する。その後も息詰まる熱戦の中、両チームともゴール前でチャンスを迎えるが得点できず。32分、滋賀はヒットシュートのこぼれ球を#3西川がブッシュで決め、滋賀が同点に追いつく。勢いづいた滋賀の猛攻が続くが、**島根**は何とか持ちこたえ、前半を1-1の同点で終了。

後半**島根**のセンターパスで試合開始。個人の技術、攻撃のスピード、守備の堅さともに互角の試合で緊張した状況が続く。37分、**島根**のP Cは得点入らず、57分、滋賀のP Cも得点入らずシーソーゲームとなる。チャンスやピンチがめまぐるしく変わりながら、目の離せない試合展開となる。終了間際68分、滋賀は#9山水のカウンター攻撃、右サイドをドリブルで突破し、ゴール手前まで持ち込み、GKの右を抜くブッシュシュートを決める。これが決勝点となり、滋賀が2-1で勝利し、決勝進出を決める。

10月10日(月)は大会最終日、男子の決勝と3位決定戦が行われました。**島根県少年男子**は、9:00から3位決定戦で佐賀県と対戦しました、仙名洋一監督率いる佐賀県は、全員伊万里商業の生徒で**横田**とは小学校の時から競い合ってきた「宿命のライバル」です。今年の岩手インターハイでは準々決勝で石動高校と対戦し、PS戦まで持ち込んだ勢いのあるチームです。

島根少年男子 (横田) 有終の美を飾る **横田のホッケーで 第3位を死守**



	島根県	VS	佐賀県
前半	1	-	0
後半	2	-	0
トータル	3	-	0



【戦評】(大会本部発行を少しアレンジしています。)

前半**島根**のセンターパスで試合開始。立ち上がりから**島根**の積極的な攻撃が目立ち、佐賀ゴール前を再三脅かすが決定打が出ず。9分、この試合最初のPCを佐賀が得るが得点できず。10分、**島根**#8落合大将がドリブルで持ち込み、リバースヒットを決めて先制する。13分、**島根**がPC得るがチャンスを生かせず。16分、佐賀のPCも得点にならず、佐賀はペースを掴めずに試合が進む。32分、佐賀PCも得点にならないが、佐賀は徐々に**島根**ゴール前を脅かしペースを掴むかに見えたが、このまま1-0で**島根**がリードのまま前半終了。

後半佐賀のセンターパスで試合開始。佐賀はなかなか前線にパスが繋がらず、**島根**がパスカットし攻撃する試合運びとなる。43分、**島根**がPCで#8落合大将がこの日2本目のヒットシュートを決めて2点目をあげ、**島根**が優勢に試合を進める。反撃する佐賀ではあるが、**島根**の堅い守りに阻まれなかなか得点できず。56分、後半最初のPCを得た佐賀だが得点できず。58分、佐賀PCも得点にならず。69分、中央からパスを繋いだ**島根**は#10和久利裕貴がGKをかわしてセンタリング、#7植田真人がブッシュで決めて3点目をあげる。佐賀のロングパスを**島根**のディフェンス#2落合健太郎が見事にパスコースを抑え、佐賀は攻め倦んだ。試合はこのまま終了し、3-0で**島根**が勝利した。この結果、**島根**が3位、佐賀は4位となった。

ご声援ありがとうございました。



皆さまのご声援のおかげで、第3位で終わることができました。本当にありがとうございました。
今後も**横田高校**、**横田高校ホッケー部**をよろしくお願いします。